

府養研ニュース

2005年1月号

あけましておめでとうございます。このページでは要点だけをお知らせしています。
追加記事は、本ページのリンクをクリックください。新しいウィンドウが開きます。

府養研ニュースは各種案内等の事務連絡と一緒に、毎月第1月曜日(祝日の場合火曜日)にEメールで配布されています。2月は都合で8日(火)発行です。一部メール網がまだ整備中もしくは検討中の市町村は、郵送または遞送されています。

平成17年1月11日発行 大阪府養護教育研究会(広報部)
事務局 豊中市立南桜塚小学校 会長 西田 益久 〒561-0882 豊中市南桜塚2-2-1
問い合わせ・ご意見は、Mailで[本部役員](#)まで

府養研から

ホームページもご覧ください。 <http://fuyouken.visithp.jp>

特別支援教育の動向、関連リンク紹介などの各種情報がご覧になれます。

ニュースの全部とバックナンバー、講演会案内、報告がご覧になれます。

各支部のページがあります。ホームページからご覧ください。(支部主催行事・講演等)

NEW 都道府県と政令指定都市の特別支援教育関連サイト一覧(2005年1月5日現在)

全国都道府県と政令指定都市の公式サイトから、教育委員会や教育センターの特別支援教育や障害児教育関連サイト、および、関連答申等や関連資料等を一覧にしました。全国の状況を知ったり、参考資料として、特別支援教育を進めていく時の一助となればと考えております。下記ページからExcelファイルでダウンロードしていただけます。

<http://fuyouken.visithp.jp/joho02-01.htm>

役員総会(本部役員・支部役員のみ 今年度役員の方、ご予約ください)

第3回平成17年1月13日(木)午後3時～5時 アウィーナ大阪3階生駒の間

次年度は 第1回 平成17年6月 9日(木) 午後3時～5時

第2回 平成17年9月 8日(木) 午後3時～5時

第3回 平成18年1月12日(木) 午後3時～5時です。

会場は アウィーナ大阪 3階 生駒(第2回のみ 信貴)の間

次年度総会

平成17年5月19日(木) 午後3時～5時 会場 アウィーナ大阪 3階 生駒の間

講演(講師)は未定です。

研修部から

終了 テーマ別研修会	1月7日(金)、八尾プリズムホールでの「テーマ別研修会」が皆様方のご協力のもとで、無事終わることができました。 177名の参加をいただきました。概要については、 http://fuyouken.visithp.jp/kensyu04-tema.htm
---------------	--

研究部から

ICT活用プロジェクト 研究会	2005年2月9日(水)13:50～16:30 養護教育におけるICT活用の実際 大阪府立岸和田養護学校 授業者 小西 順 先生 案内添付
自閉症教育プロジェクト 講演 案内添付	2005年2月24日(木)14:00～16:30 場所 サンスクエア堺(勤労者福祉総合センター) 高機能自閉症およびアスペルガー症候群の理解と 教育現場での対応への示唆 講師 内山登紀夫先生(児童精神科医、よこはま発達クリニック)

各支部から

北河内支部 LD・AD/HDに関する 研修会	平成17年1月19日(水)午後3時00分～午後4時50分 「どの子ども大切なクラスの子供、通常学級の中でのLD・AD/HDの子供 たちとまわりの子供たちの指導、みんなが「たのしかった～」と思える 授業を」 会場 ルミエールホール(門真市民会館) 小ホール 案内 添付
報告 中河内支部 第一回実践交流会	平成16年11月29日(月) 八尾市立用和小学校 公開授業 自立活動「季節のうたやあそびを楽しもう」 授業者 山下信子先生 嵐谷弘美先生 記事はホームページに http://fuyouken.visithp.jp/nakakawachi/
報告 中河内支部 中学生スポーツ大会	平成16年11月18日(木) 柏原中学校体育館 ポーリング・卓球 記事は上と同じURLに

他団体から

大阪LD(学習障害)親の 会「おたふく会」連続講座	第7回講座 テーマ LD(学習障害)・ADHD・高機能自閉症などの発 達障害がある子どもへの学級及び学校での配慮と支援のあり方 - 特別支援教育の実践に向けて - 講師 森田安徳氏(吹田市立教育センター 主幹) 日時 2005年1月30日(日) 13:30～16:40 案内添付
------------------------------	---

書籍・HP紹介(自閉症関連)

「光とともに・・・」第7巻が発行されています。	「光とともに・・・」は、平成16年度(第8回)文化庁メディア芸術祭の優秀賞に選ばれています。 http://plaza.bunka.go.jp/festival.html
自閉症サポート企画「おめめどう」	自閉症・発達障害の人たちを支援する会社だそうです。ハルヤンネさんの講演会情報・レイルマン2の紹介などがあります。 http://homepage2.nifty.com/omemedo-aut_support/index.htm

2005年1月11日

大阪府養護教育研究会会員様

大阪府養護教育研究会
会長 西田 益久

養護教育における ICT 活用の実際

大阪府養護教育研究会研究部 ICT 活用プロジェクトでは、ICT 活用に関する研究会を下記要領で開催いたします。

今回は、大阪府立岸和田養護学校のご協力を得て、授業参観を含めた研究会を通して、養護教育における ICT 活用の実際について考えていきたいと思っております。今回、小西先生から、自作ソフト・パソコン・プロジェクターを活用した授業を見せていただき、授業や ICT 活用で大切にされてことなどを話していただきます。小西先生は、「パソコンはツールである」と話されています。実際の授業やお話から多くのヒントをいただけるものと思っております。

ご多忙の時期とは存じますが、多数ご参加いただき、障害のある子どもたちの教育に活かしていただければと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

記

- テーマ 養護教育における ICT 活用の実際
- 日時 2005年2月9日(水) 13:50~16:30(17:00)
- 会場 大阪府立岸和田養護学校 会議室・LAN 教室
〒596-0088 岸和田市土生町5丁目9番1号 tel 0724 - 26 - 3033
JR 阪和線 東岸和田駅下車 南西約 600m.
学校 HP <http://www.osaka-c.ed.jp/kishiwada-y/>
会場までは公共交通機関をご利用ください
玄関は2階にあります。外の階段より2階にお上がりください。
- 講師 小西 順 先生 (大阪府立岸和田養護学校教諭)
- 授業者
- 内容 13:50~14:00 オリエンテーション(会議室 2F)
14:10~14:50 授業参観 (LAN 教室 1F)
15:00~16:30 講演 (会議室 2F)
16:30~17:00 教材教具等の紹介・見学 (希望者のみ)
- 参加費 無料
- 定員 定員は特に設けませんが、教室の関係で授業を見ていただける方は20名程度(廊下からの参観を含む)となります。

申込み 資料・会場設営等、準備の都合がありますので
氏名・所属・連絡先を明記の上
2月2日(水)までに下記申し込み先にお申し込み下さい。
今回の参加者は、教員とさせていただきます

申込先 田村 真一(高槻市立養護学校)
e-mail ict@fyouken.visithp.jp
Fax 072・681-7922
Tel 072・681-7910(問い合わせのみ)
申し込みは、e-mailまたはFaxにてお願いします。

備考 授業中の教室への出入りはお控えください
小西先生個人サイト「障害児教育とパソコン」
<http://homepage.mac.com/mamenchi55/>

平成16年12月15日

北河内養護教育研究会会員様
門真市教育研究会会員様
北河内各小中学校教員様

北河内養護教育研究会 会長 坂根 博一
(寝屋川市立中央小学校)
門真市教育研究会 会長 宇野 隆治
(門真市立北巢本小学校)
北河内LD研究会 事務局長 木原 弘
(大東市立深野中学校)

LD・AD/HDに関する研修会についてのご案内

昨年度より発足いたしました、北河内養護教育研究会特別プロジェクト「北河内LD研究会」主催の第4回研修会を下記の要領で開催いたします。

つきましては、校務多忙とは存じますが、ご参加くださって、障害のある子供たちの教育に活かしていただきますようにご案内申し上げます。

なお、今回は門真市教育研究会の共催といたします。

記

- 1 テーマ 「どの子も大切なクラスの子供
通常学級の中でのLD・AD/HDの子供たちとまわり
の子供たちの指導
みんなが「たのしかった～」と思える授業を」
- 2 日 時 平成17年1月19日(水)
午後3時00分～午後4時50分
- 3 会 場 ルミエールホール(門真市民会館) 小ホール
(定員264名)

所在地 門真市末広町29-1
電話番号 06(6908)5300

京阪電車 古川橋下車 南へ5分

4 会 費 無 料

5 講 師 米田 和子先生 (堺市立向丘小学校教諭)

※堺LD研究会代表。LD教育スーパーバイザー。
LD関係の実践、講演多数。幅広く活躍の先生です。

6 問い合わせ先

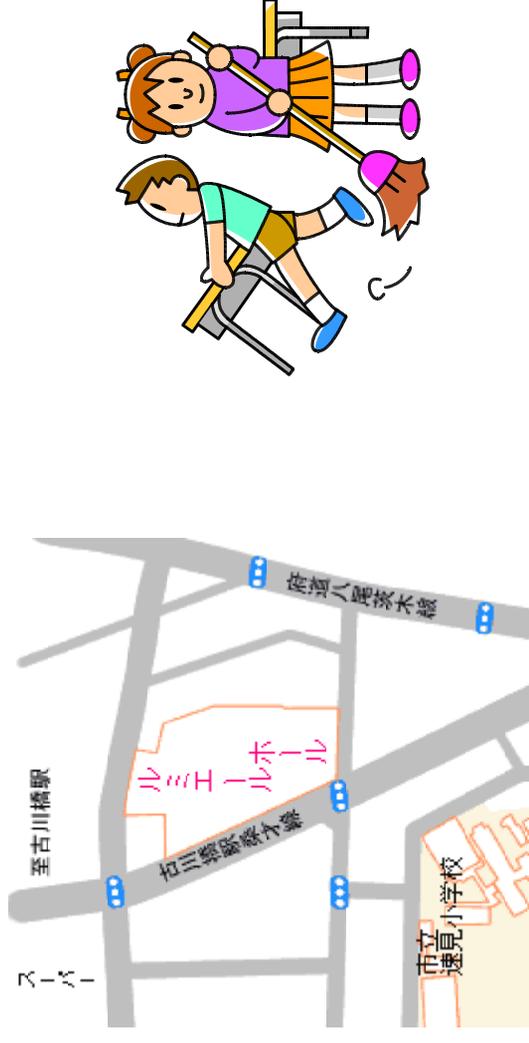
枚方市	雨堤直子	枚方第二小学校	072-843-5125
寝屋川市	横山幸子	池田第二小学校	072-829-7900
守口市	仲村康子	錦中学校	06-6998-6610
大東市及びその他の市	木原 弘	深野中学校	072-879-4891

メールはこちら . . . 木原弘まで

※通常の学級担任で、心配している生徒さんをお持ちの先生も、是非ご参加ください。

※申し込みは必要ありません。直接お越し下さい。

<会場地図>



大阪 LD(学習障害)親の会「おたふく会」連続講座

LD(学習障害)・ADHD・高機能自閉症などの発達障害がある子どもへの 学級及び学校での配慮と支援のあり方

- 特別支援教育の実践に向けて -

第7回：2005年1月30日(日) ドーンセンター5階特別会議室

講師：森田安徳氏(吹田市立教育センター 主幹)

申し込み方法

FAX(06-6955-3703)または、ホームページよりメールにて、必要事項(講座の番号、住所、氏名、電話番号、所属)を明記の上、申し込んでください。

・複数の方で一度に申し込まれる場合は、連絡先は代表の方一人分でけっこうですが、氏名は参加される方全員の氏名を必ずお書き下さい。

電話での申込みは、FAXもメールもない方以外は受け付けておりませんので、ご注意ください。
各回の定員になり次第、申し込みは締切ります。 *参加費は当日窓口でお支払いください。

問い合わせ：大阪LD(学習障害)親の会「おたふく会」竹澤澄子
070-5435-3979(申し込みの受付先ではありません)

<会場への交通機関>地下鉄谷町線・京阪「天満橋」駅[番出口から東へ350m]
JR東西線「大阪城北詰」駅[号出入口から西へ550m]

主催：大阪LD(学習障害)親の会「おたふく会」

<http://www.normanet.ne.jp/~otahuku/>

後援：大阪府教育委員会、大阪市教育局、全国LD親の会



連続講座の目的とこれまでの内容

このたびの「特別支援教育」への一大転換により、これまで「特殊教育」の枠にはまらないとして制度の谷間にあったLD、ADHD、高機能自閉症、アスペルガー症候群等の子どもたちが、その対象となり、必要な特別の支援が受けられる事となりました。

大阪府下では、およそ45000人の子どもたちが、新たに「特別支援教育」の対象となります。

その実現に向けて、本年1月には「ガイドライン」(試案)が策定され、中央教育審議会における制度的検討の開始、「障害者基本法」の改正による定義の追加、また超党派における「発達障害者支援法案」の国会上程(予定)など、LD等をとりまく社会的状況は、まさに加速度的に動いています。

それでは学校や教室において、実際の支援の中身は具体的にどうなるのでしょうか。子どもたちが本当に必要としている配慮や支援とはどういったものなのか。また、先生方には、実際にどういった方法で取り組んでいただければいいのか。そして保護者としては、今後、学校や先生方に対して、生涯にわたる支援という観点からも、さらなる理解・援助をどのようにして求めていったらいいのか。

おたふく会では、保護者と先生方との協働による「特別支援教育」の実現に向けて、実践に重点を置いた連続講座を開催することにしました。真に当事者=子どもたちのための「特別支援」とは何なのか、さまざまな課題に取り組みながら、その具体的な中身について共に学び、考えていきたいと思えます。

期 間：2004年4月～今年度中に7回 各回・午後1時30分～4時40分
会 場：ドーンセンター（大阪府立女性総合センター） 特別会議室ほか
<http://www.dawncenter.or.jp/shisetsu/map.html>
参加対象と予定人数：*学校・教育・療育関係者、保護者、一般市民 *各回70～90名
子どもの保育について：必要のある方はご面倒ですが、その都度おたずね下さるようお願いいたします。

第1回：5月25日（日）<終了>

テーマ：学級及び学校での配慮と支援のあり方～一人一人のニーズを見つめることを通して～

講 師：米田和子氏（堺市立小学校教諭、LD教育士スーパーバイザー）

第2回：8月24日（火）<終了>

テーマ：アンケート調査報告書『特別支援教育への提言～保護者からの発言集～』発刊
発表者：松田祐希江（おたふく会代表）、内藤孝子（全国LD親の会副会長・おたふく会前代表）

発表テーマ「保護者の声からわかる大阪の現状と課題」

助言者：小田浩伸氏（大阪府教育センター 教育企画部 特別支援教育研究室）

第3回：9月26日（日）<終了>

テーマ：特別支援教育と医療～臨床活動を通して～

講 師：亀岡智美氏（大阪府こころの健康総合センター診療課長、精神科医）

第4回：10月24日（日）<終了>

テーマ：発達障害のある児童・生徒と思春期の課題～二次障害への向き合い方～

講 師：小栗正幸氏（少年鑑別所専門官、LD教育士スーパーバイザー）

第5回：11月21日（日）<終了>

テーマ：個別ケース検討会（教師と保護者）2ケース

発表者：小学校の先生又は指導者+保護者（おたふく会会員）

助言者：米田和子氏（堺市立小学校教諭、LD教育士スーパーバイザー）
